

パネル展

久米島まるごと博物館

一見る・知る・学ぶ久米島ガイド



自分で思いのままに散歩できる久米島の文化スポット46箇所を紹介ガイドパンフ無料配布

文化スポットガイドパンフ

- 歴史散歩
- 歌碑巡り
- グスク巡り
- 島の成り立ち
- 癒しの自然・文化

場所：久米島博物館（特別展示室）入館無料（但し常設展示室は有料）

期間：令和6年4月20日（土）～令和6年5月12日（日）

※期間中、月曜日は休館日となります。

久米島は、あらゆる自然や歴史を物語る文化スポットがいたるところに点在し、まるで島全体が博物館のよう。ガイドマップを片手に今まで知らなかった久米島を散歩してみませんか？

ホタル観察はルールを守りましょう。

4月中旬から5月上旬にかけて、クメジマホタルをはじめ、数種のホタルが飛び交う季節となります。ホタルの観察は、以下のルールを守り楽しみましょう。



1) ホタルを捕まえないでください。

クメジマボタルは、世界中で久米島にしかない貴重なホタルです。絶対に捕まえたりしないようにしましょう。他のホタルも、指でつかむと弱ったり、死んでしまいます。

2) 光をあてないでください

ホタルは、お互いの光でコミュニケーションを取っています。他の光があると、ホタル同士の光のコミュニケーションができなくなるため、繁殖に大きな影響を及ぼします。車のライト、懐中電灯、携帯電話の光、タバコなどをホタルにあてないようにしましょう。車の横付けはやめましょう。

3) 環境をきれいに保ちましょう。

ホタルは、水のきれいな川や森の周辺にしか棲むことができません。また、生息地をよごさないように、ゴミは必ず持ち帰るようにしましょう。

また、クメジマボタルは、木々で覆われた川に生息します。ホタルを見やすくする目的での木々の伐採はしないでください。

4) ハブに注意しましょう

ホタルが飛ぶ時期は、ハブが活動を始める時期なので注意しましょう。草むらや藪(やぶ)、サトウキビ畑には入らないようにし、ライトは足下を照らすようにしましょう。

※クメジマボタルは、沖縄県天然記念物・絶滅危惧 I A類・国内希少野生動植物種として、保護対象種に指定されており、捕獲、殺傷は禁止です。違法な行為は、国の法律で、罰則が課せられます。